

さぶしい夏

今年も豊作の作で 村々緑木のお子つり目

トコく ヒヤヲラ ドコセヤウラ

花の前もあみこしが こちろたヤツア

急かす見ると 大人達が大きなりお花

もう何年もそんな光景は見えてる

川の川には水が流れてる

先頭と頭でビビりと音と不い

甲斐 どのへ行ってしてはのたろろ

やおやの主人と若い仲間がにぎやか

×とドも 主とあてがてして

かもしれ

車イスもあして 楽しみしの休憩所

道くへ行つてもうた

店い庭と家が有い

どにかへ行つてはたが

おき地の子

にんきやあはた やおかの主人

一度転職したとあつた見えたことか

今どうしていゝたろろ

七月八月はふすつりじいズと
世の中コロササカキ

ふすつり石とあさりヶ原い

コロサカ方とても消えゆく方向だったと思ってる

ニコースでカタビタの活かあつた

仙台のタナタは有るあつた

どうあつたか

~~消滅~~ えて行くものが多い

それらとあつたものはあつたのたろろか

あつたのあつたしい 漸しい夏のあつた

Zo 22
1/6